

# クビアカツヤカミキリを見つけたらご連絡ください

「クビアカツヤカミキリ」は、**サクラ、ウメ、モモ、スモモ等**の核果類の樹を主に食害する外来の害虫で特定外来生物※に認定されています。大阪府や徳島県の公園や学校、果樹園などで確認されており、**本県内でも平成29年7月31日に初めて捕獲されました。**幼虫は樹の内側から食い荒らし、枯らしてしまいます。

**成虫**や**大量のフラス**（木屑と虫糞が混じったもの）を確認した場合は、**伊都振興局農業水産振興課（☎：0736-33-4930）**または**果樹試験場かき・もも研究所（☎：0736-73-2274）**までご連絡をお願いします。



## 成虫

### 特徴

- ・体長：28～37mm
- ・光沢があり黒色で胸部（首部）が赤い

### ※特定外来生物：

外来生物の中で環境、人の生命・身体、農林水産業等に被害を及ぼすもの。生体や卵などの所持が禁止される。



データ提供：徳島県立農林水産総合技術支援センター  
大阪市立自然史博物館

伊都地方農業振興協議会果樹病虫害防除対策会議

構成機関：J A 紀北かわかみ、橋本市、かつらぎ町、九度山町、和歌山県農業共済組合、  
和歌山県果樹試験場かき・もも研究所、和歌山県伊都振興局